

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2017年12月2日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	半田市	代表者名	榑原 純夫
担当者部署	企画部	連絡先電話番号	0569-84-0603
担当者役職		担当者氏名	
住所	475-8666 愛知県半田市東洋町二丁目1番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	小出 範幸
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	今回は、IoT基礎データ基盤整備計画だけでなく、いろいろな話題のなか、幅広く、本市が実施している公式LINEなどIoTに関連する施策についてもアドバイスをいただいた。
アドバイザーへの要望事項	特にございません。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年11月27日	10時00分	12時30分		150
3-2. 派遣場所	会場名	半田市役所		最寄駅	JR半田駅
	所在地	愛知県半田市東洋町二丁目1番地			
	最寄駅からの交通手段	徒歩10分			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市職員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	現在半田市で検討している「IoT基礎データ基盤整備計画」に関して、5Gなどの新規技術についての説明など行っていただいた。また、他の案件として、公式LINEアカウントの運用、検討中システムに関してのご意見、アドバイスをいただいた。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	2年後の令和3年度の実装に向けた「IoT基礎データ基盤整備計画」の検討。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	システム機能中心の議論になりがちだが、システムは、使われないと意味がないため、その利用分析が重要である。特に利用者の意見の把握は、難しく、直接、丁寧にヒアリングしないと、把握できない。特に日本人の気質として、利用者の大部分は、物言わない大部分の人が利用者であるので、声を上げないまま、あっという間に利用されなくなってしまう可能性がある。とのご指摘を受けている。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	利用の観点を含めた幅広い視点での計画の検討が必要	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 2年後に向けて検討で、アドバイスやご意見をうかがえたことは、有益であった。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	利活用イメージの具体化の検討	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 構想に対する助言であるため、特にアンケートは実施しなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	2年後の実施に向けた計画の策定。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

